

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)エディオン交野星田店新築工	階数	地上1F
建設地	大阪府交野市星田駅北土地区画整	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,600時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年5月 予定	評価の実施日	2022年10月25日
敷地面積	6,768㎡	作成者	柴木鉄也
建築面積	3,030㎡	確認日	2022年11月1日
延床面積	2,994㎡	確認者	柴木鉄也



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 83% (138 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 83% (46 kg-CO₂/年・m²)

④上記+ 83% (46 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.0

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
地域の皆様に愛される家電量販店となるよう、可能な部分は環境に配慮します。		
Q1 室内環境 お客様・従業員が快適に買い物・作業をできる室内環境になるよう配慮しました。	Q2 サービス性能 ユニバーサルに買い物していただくために使いやすい建物計画をしました。	Q3 室外環境(敷地内) 地区計画の基準による緑地を確保しました。
LR1 エネルギー 省エネ法適合判定を受けています。	LR2 資源・マテリアル リサイクル材料を1つ以上使用している。	LR3 敷地外環境 交通負荷について、所轄警察・府警と協議し来客車両計画を立てている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R4-0100

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	エディオン交野星田店						
	建設地	大阪府交野市星田駅北土地区画整理事業12街区						
	用途/区分	物販店						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B+	
①	CO2削減						4	
②	みどり・ヒート アイランド対策						2	
③	建物の断熱性						4	
④	エネルギー削減						3	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—

エネルギー消費量の報告

【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.6	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	4.0	4
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	3.0	3
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		